

平成22年度当初予算 施策別概要

112 男女共同参画社会の実現

(担当部：生活・文化部)

- 11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進
(生活・文化部)
- 11202 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進
(生活・文化部)
- 11203 働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進
(生活・文化部)
- 11204 心身の健康支援と性別に基づく暴力等への取組
(健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 性別にとらわれず、それぞれの生き方や価値観を尊重し合いながら、社会のあらゆる分野で共に参画している

< 施策の数値目標 > 21年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目 (主指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
県・市町の審議会等における女性委員の登用率	目標値	-	23.0%	23.7%	24.3%	25.0%
	実績値	22.3%	21.5%	22.6%	23.8%	

地方自治法 (第202条の3) に基づき県および市町が設置する審議会等における女性委員の総委員数に対する割合

県の取組目標項目 (副指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
男女共同参画を推進するための基本計画等を策定している市町の割合	目標値	-	65.5%	69.0%	72.4%	75.0%
	実績値	58.6%	65.5%	65.5%	62.1%	
男女共同参画センター主催事業への参加者数	目標値	-	10,000人以上	10,000人以上	10,000人以上	10,000人以上
	実績値	10,269人	11,841人	13,621人	13,400人	
社会全体で男女の地位が平等になっていると思う人の割合	目標値	-	-	-	-	18.0% (H21)
	実績値	15.3% (H17)	-	-	16.4%	

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 県内全市において男女共同参画を推進するための条例または基本計画が策定され、また、男女共同参画センター主催事業への参加者が増加するなど、取組が進んできています。しかしながら、政策・方針決定過程への男女共同参画をはじめ、さまざまな分野における男女共同参画の促進は未だ十分ではなく、性別による固定的な役割分担意識を有する人の割合は、年齢や性別により差があるものの、高い状態にあることから、男女共同参画に関する取組や意識の向上をはかるための啓発を、一層効果的に推進していく必要があります。
- ・ 仕事と家庭生活その他の活動の両立支援を促進するための啓発や、女性が就業をはじめとした社会参画へチャレンジすることを支援してきた結果、その必要性については一定の理解が広がってきています。男女共同参画社会の実現に向け、今後さらに、職場、地域等における取組の充実が不可欠であることから、引き続き、市町と連携し、企業、地域の自主的な取組への働きかけや支援を行っていく必要があります。
- ・ 男女共同参画を阻害するドメスティック・バイオレンス (DV) の被害防止に向け、きめ細かく対応していく必要があります。

<平成22年度の取組方向>

さまざまな分野における男女共同参画を一層推進するため、関係施設でのチャレンジ相談の実施など、国や市町と連携して女性のチャレンジを支援するとともに、市町による男女共同参画基本計画の策定等を支援します。

男女共同参画の意識の向上をはかるため、三重県男女共同参画センター等を通じて、効果的な啓発を展開するとともに、県民やNPO、事業者等の多様な主体と連携・協働しながら、地域等における取組に対する支援等を進めます。

平成21年度実施の県民意識調査の結果および国の動向や男女共同参画審議会等からの意見を踏まえ、第2次男女共同参画基本計画を策定します。

企業表彰制度の啓発や受賞企業の取組事例の紹介などにより、男女の働き方の見直しや、多様な就業形態の広がりを促進し、職業生活と家庭生活等のバランスを保つことができる働きやすい職場環境の整備に努めます。また、企業等でセクハラ防止研修等を実施したり、男女共同参画の視点を活かした経営の導入を支援するなど、企業等における男女共同参画の促進に向けた取組を進めます。

DVによる被害の防止対策として、「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」に基づき、関係機関等と連携して、若年層に対するDV予防施策の推進、DV防止および相談に関する情報提供の充実、被害者に対する保護・自立等への支援、市町のDV施策の推進に向けた支援などを進めます。

<主な事業>

(重) チャレンジ支援センター事業

【基本事業名：11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 11,184千円 (22) 11,203千円

事業概要：意欲や能力のある女性が就業をはじめとした社会参画を行えるようにするため、マザーサロンや求職者総合支援センターなどの関係機関と連携し、みえチャレンジプラザにおいて、情報提供やニーズに応じたアドバイスなど必要な支援を行います。(支援センターの運営、支援相談等の実施)

男女共同参画センター事業

【基本事業名：11202 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 8,139千円 (22) 8,063千円

事業概要：三重県男女共同参画センターにおいて、県民の研修・学習、参画・交流を促進するとともに、情報発信、相談、調査研究の各種事業を推進します。

男女共同参画連絡調整事業【基本事業名：11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 3,426千円 (22) 5,902千円

事業概要：第2次男女共同参画基本計画の策定についての検討や県の男女共同参画施策の実施状況に関する評価のため、男女共同参画審議会を開催するとともに、市町担当者研修、担当課長会議の開催などを行います。(男女共同参画審議会全体会・部会21回、市町担当者研修2回、市町担当課長会議2回開催予定)

(一部新) 男女共同参画ふるさと雇用再生事業

【基本事業名：11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) - 千円 (22) 25,530千円

事業概要：企業等における男女共同参画の取組を促進するため、ワーク・ライフ・バランスなどの相談や研修、男女共同参画の視点を活かした経営等のコンサルティングなどを行います。また、携帯電話などに情報発信することにより、男女共同参画に関する理解と意識の普及をはかります。

(一部新) DV対策基本計画推進事業

【基本事業名：11204 心身の健康支援と性別に基づく暴力等への取組】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 5 社会福祉施設費)

予算額：(21) 1,232千円 (22) 1,884千円

事業概要：「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」に基づき、DV防止、早期発見、被害者支援のための啓発や研修を実施するとともに、市町のDV施策の取組促進や関係機関との連携強化のため、DV防止会議を実施します。